

天津通信

天津日本人学校
日浦 武

平成24年4月30日

いよいよ中国での生活のスタート！



206名との出会いです

成田から飛行機で4時間、北京空港。巨大で近代的な空港はオリンピックの際に世界からの玄関口でした。

そこから車で3時間の所に天津市があります。

時速300Kmの新幹線なら、わずか30分で着きます。

広い道路には、車、人々、自転車、バイクが走ります。

日本人学校に勤める職員は、自分で運転する

ことは禁止です。毎日の通勤はタクシーを利用しています。

3月は曇った日が続き、なかなか青空を見ることができなかつたようですが、4月になると少しずつ春めいてきました。短い春で一気に夏の陽気になるそうです。来月には、体験学習や遠足があります。

これは、下校時の様子です。全員体育館に集合してから、各公寓（マンション）のバスに乗車します。

天津の印象は、「人が良く」「治安が良く」そして「物価が安い」です。

とにかく中国での新しい生活が始まりました！！



日本人村の前の道路

曇りはこんな風景です



市場は活気があります



全職員で見送ります

天津日本人学校は、小学生167名、中学生39名の計206名です。文科省から13名の教員が派遣されています。北は北海道、南は佐賀県からです。さらに8名の日本からの講師（養護担当もいます）中国人スタッフが8名、ガードマン4人（24時間）で運営しています。詳しくはホームページをご覧ください。